

「わたしの提案 (町長への手紙)」

提案・意見をお書きください。

令和 5年 5月 4日

件名 伐採した枝木を焼却から活用へ

問題または課題 現在、伐採した木は束ねた大型可燃の日に出してます。以前、我家で木をチップにする機械を購入しましたが、枝の直径は小さく、木も切が入らず、出番がなくなりました。木も焼却ではなく、利用できれば、収集の仕事も減り、焼却の燃料も減り、なにより二酸化炭素を出さず済みです。専用の大型の機械があれば、太くて曲がっていてもチップになります。しかし、雪国の除雪車事故で知られるように大型機械は大変危険で個人で購入できるものでもありません。

改善案 そこで、町の公の場所にチップができる機械を設置し、指導者のもと個人で持ちこんだり回収した木、枝をチップできるようにするのです。ゴミではなく資源になります。チップと土に戻れば、栄養となり、微生物も増え、防草にもなり、CO₂削減となります。ここ数年、あんなにぎやかに鳴いていたカエルの声も、静かになってしまっています。自然との共存ではなく、開発ばかりが進んでいるように思っています。

改善後の効果 ゴミの日に枝を出し、燃やして地球を汚くばんだなと思う気持ちではなく、がんばって切った持ちこんだ枝が、帰りには、いい香りのチップになって持ち帰り時のなにか清々しい気持ち想像して下さい。家木が灰でもチップがもらえる様には、人気も出るでしょう。先日TVでケヤクの取組みを観た。動物が観光収益の国なので、動物が生きやすい自然破壊しない取組みが国全体に広がる大変驚かれました。人間も動物も同じ地球人も優しい環境といえます。(ケヤクのことは詳しくは知りませんが、日本は通じています) 雪川には自然ある景色が似合います。地球のために良いと思う取組みを発信して下さい。小さくてもできるところから、皆が考えるきっかけになってほしいです。

回答を希望する・希望しない (どちらかに○をつけてください)
自然豊かな里山的な後地を整備保存して、地球生物も鳥も人も優しい高原になってほしいです。
緑、地球フェスティバル的なイベントで、とり入れて試してみてもよいのでは...

回答

<伐採した枝、木を焼却から活用へ>

【所管：環境課】

伐採した枝や木を焼却から活用へのご提案をいただき、誠にありがとうございます。
町といたしましても、可燃ごみの減量化とリサイクル資源の有効活用を目的と
ご提案の取り組みはとても大切なことであると認識しております。

現在、町では枝や木を可燃粗大ごみとして焼却処理をしておりますが、他の自治体
では、「家庭系剪定枝チップ化事業」の取り組みや、枝や木を粉碎処理する処理車を市
民または市民団体からの依頼に応じて派遣し、チップ化の取り組みを行っている事例
もございます。

また、現在、町の公園や学校などの公共施設から出た草や枝、木につきましては、
茅ヶ崎市にあります民間事業者へ搬入し、リサイクルしております。

個人の枝や木の直接持ち込みは有料となりますが、燃料チップにして発電にリサイ
クルしたものを、民間事業者にて草木灰として無料で配布しております。

今後も、家庭から出る枝や木につきましては、環境に配慮し、資源化に向けて検討
を進めてまいりますので、ご理解をお願いいたします。